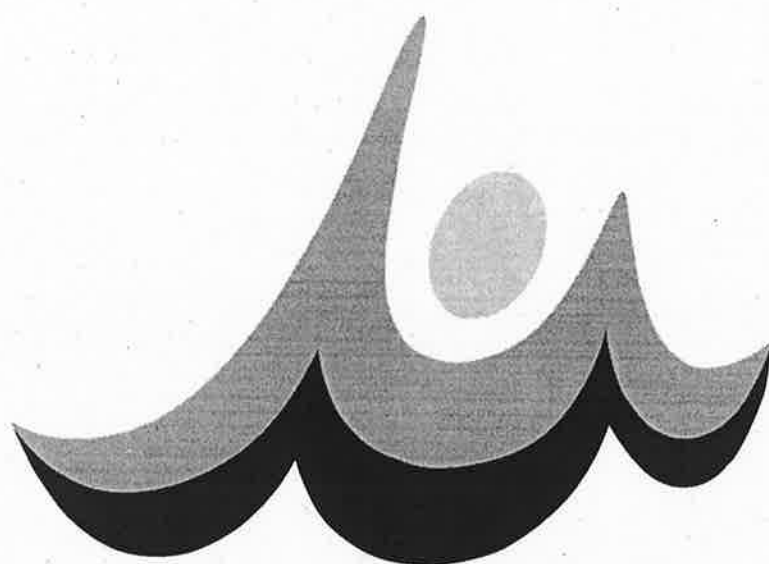


令和2年度 雲仙市当初予算（案）資料



<資料の目次>	ページ
○令和2年度当初予算（案）の概要	1
一 般 会 計 予 算（案）	2
国民健康保険特別会計予算（案）	8
後期高齢者医療特別会計予算（案）	9
国民宿舎事業特別会計予算（案）	10
温泉浴場事業特別会計予算（案）	11
企業誘致用地整備事業特別会計予算（案）	12
水道事業会計予算（案）	13
下水道事業会計予算（案）	14
地 方 債 残 高	15
基 金 残 高	16
○令和2年度当初予算の主な事業等	17

令和2年度当初予算（案）の概要

令和2年2月27日
雲仙市総務部財政課

会計別予算内訳

(単位：千円)

会 計 名	令和2年度 a	令和元年度 b	増減額 a-b	伸率(%)
① 一般会計	30,681,870	29,279,956	1,401,914	4.8
② 国民健康保険特別会計	6,751,602	6,949,999	△ 198,397	△ 2.9
③ 後期高齢者医療特別会計	528,523	500,639	27,884	5.6
④ 国民宿舎事業特別会計	59,981	78,512	△ 18,531	△ 23.6
⑤ 温泉浴場事業特別会計	10,753	10,803	△ 50	△ 0.5
⑥ 企業誘致用地整備事業特別会計	387,468	880,109	△ 492,641	△ 56.0
⑦ 水道事業会計(企業会計)	1,868,467	1,743,184	125,283	7.2
⑧ 下水道事業会計(企業会計)	1,751,561	1,538,721	212,840	13.8
合 計	42,040,225	40,981,923	1,058,302	2.6

※ 水道事業会計の予算額は収益的支出と資本的支出の合計額

※ 下水道事業会計の令和2年度予算額は収益的支出と資本的支出の合計額、令和元年度予算額は下水道事業特別会計（官庁会計）の予算額

(単位：千円、%)

①一般会計予算(案)	令和2年度	令和元年度	増減額	伸率
	30,681,870	29,279,956	1,401,914	4.8

(歳入)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 市税	3,835,271	12.5	3,812,991	13.0	22,280	0.6
2 地方譲与税	261,362	0.9	252,830	0.9	8,532	3.4
3 利子割交付金	4,637	0.0	6,977	0.0	△ 2,340	△ 33.5
4 配当割交付金	7,983	0.0	10,264	0.1	△ 2,281	△ 22.2
5 株式等譲渡所得割交付金	5,422	0.0	9,389	0.0	△ 3,967	△ 42.3
6 法人事業税交付金	9,359	0.1	0	0.0	9,359	皆増
7 地方消費税交付金	980,940	3.2	934,181	3.2	46,759	5.0
8 ゴルフ場利用税交付金	7,973	0.0	8,660	0.0	△ 687	△ 7.9
9 環境性能割交付金	14,194	0.1	0	0.0	14,194	皆増
10 地方特例交付金	9,455	0.0	116,289	0.4	△ 106,834	△ 91.9
11 地方交付税	10,073,593	32.8	10,530,431	36.0	△ 456,838	△ 4.3
12 交通安全対策特別交付金	5,048	0.0	5,703	0.0	△ 655	△ 11.5
13 分担金及び負担金	100,928	0.3	126,550	0.4	△ 25,622	△ 20.2
14 材料及び手数料	309,257	1.0	313,347	1.1	△ 4,090	△ 1.3
15 国庫支出金	4,242,195	13.8	4,107,600	14.0	134,595	3.3
16 県支出金	2,761,609	9.0	2,732,301	9.3	29,308	1.1
17 財産収入	90,306	0.3	111,148	0.4	△ 20,842	△ 18.8
18 寄附金	350,003	1.1	200,003	0.7	150,000	75.0
19 繰入金	2,776,897	9.1	2,175,976	7.4	600,921	27.6
20 繰越金	150,000	0.5	150,000	0.5	0	0.0
21 諸収入	257,338	0.9	444,580	1.5	△ 187,242	△ 42.1
22 市債	4,428,100	14.4	3,190,100	10.9	1,238,000	38.8
○ 自動車取得税交付金	0	0.0	40,636	0.2	△ 40,636	皆減
合 計	30,681,870	100.0	29,279,956	100.0	1,401,914	4.8

(歳出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 議会費	205,871	0.7	202,382	0.7	3,489	1.7
2 総務費	4,436,358	14.5	3,846,526	13.1	589,832	15.3
3 民生費	10,231,155	33.4	10,300,100	35.2	△ 68,945	△ 0.7
4 衛生費	2,250,356	7.3	2,981,824	10.2	△ 731,468	△ 24.5
5 労働費	5,375	0.0	5,547	0.0	△ 172	△ 3.1
6 農林水産業費	2,124,562	6.9	2,347,952	8.0	△ 223,390	△ 9.5
7 商工費	831,845	2.7	764,807	2.6	67,038	8.8
8 土木費	2,561,273	8.3	2,552,900	8.7	8,373	0.3
9 消防費	1,236,439	4.0	1,041,798	3.6	194,641	18.7
10 教育費	3,690,680	12.0	2,092,820	7.2	1,597,860	76.3
11 災害復旧費	60,965	0.2	65,649	0.2	△ 4,684	△ 7.1
12 公債費	3,026,991	9.9	3,057,651	10.4	△ 30,660	△ 1.0
13 予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
合 計	30,681,870	100.0	29,279,956	100.0	1,401,914	4.8

債務負担行為

(単位：千円)

事 項	期 間	限度額
会議録調製業務	R3	765
庁舎整備事業	R3	181,855
定住促進奨励補助金	R3～R7	25,130
若者UIターン家賃補助金	R3～R4	14,560
結婚奨励金	R3～R4	30,600
設備資金利子助成事業補助金	R3～R5	1,800千円から令和2年度中の支払額を控除した額
創業バックアップ資金保証料補給補助金	R3～R7	1,265千円から令和2年度中の支払額を控除した額
工場等設置奨励金	R3～R4	164,223
大規模建築物耐震改修工事費補助金	R3	507,936

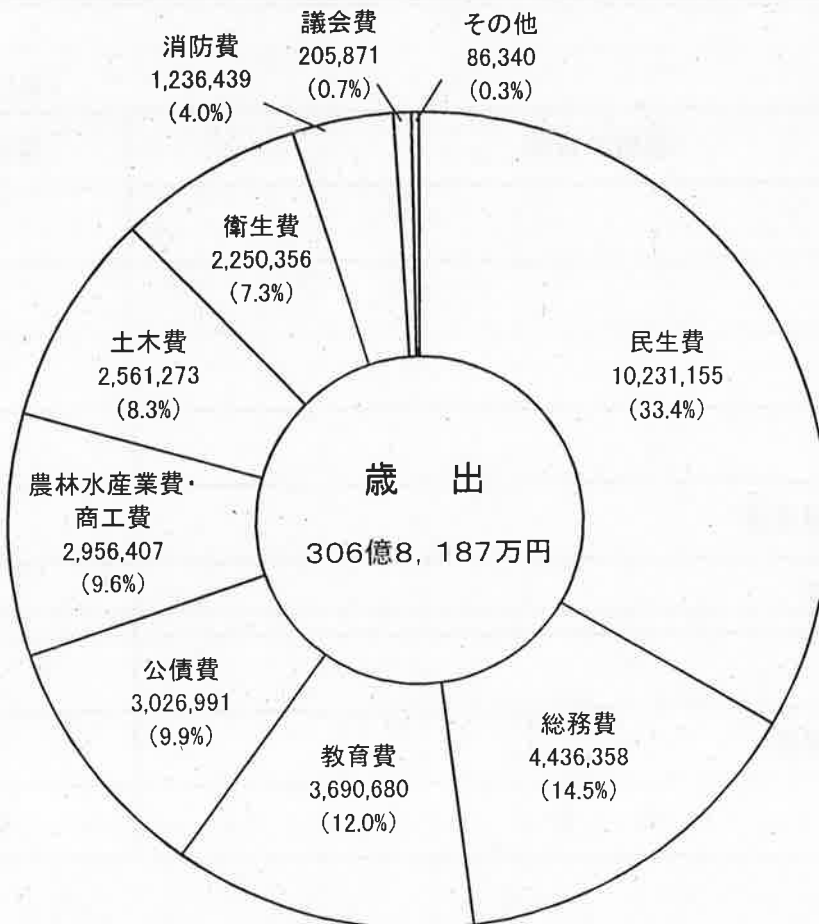
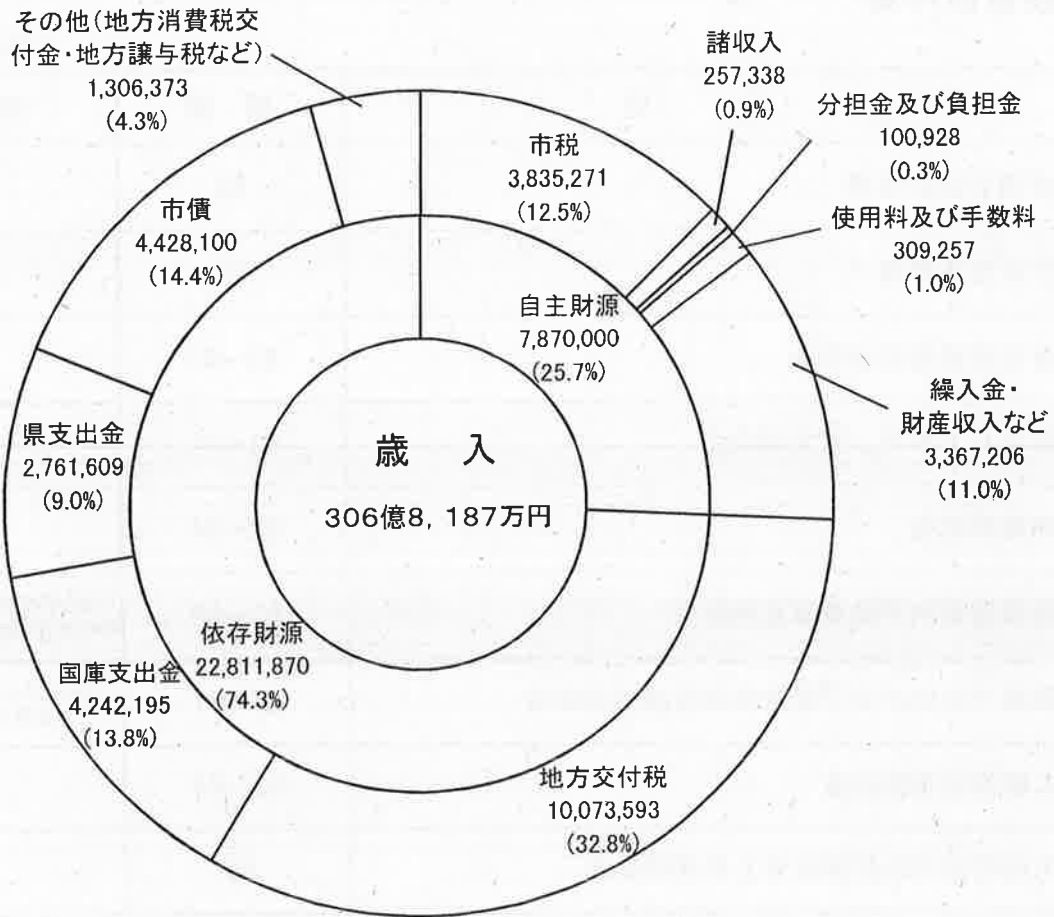
地方債

(単位：千円)

起債の目的	限度額
辺地対策事業	54,300
過疎対策事業	362,600
合併特例事業	3,256,200
臨時財政対策債	440,000
学校教育施設等整備事業	191,000
緊急防災・減災事業	95,000
公共事業等	2,000
半島振興道路整備事業	27,000
合 計	4,428,100

令和2年度一般会計予算(案)

〔数字は千円。()は全体に占める構成比〕



一般会計 予算の増減理由

(1)歳入

(単位:千円、%)

区 分	令和2年度		令和元年度		増減率 C/B	増減の主な内訳
	当初予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比		
1 市税	3,835,271	12.5	3,812,991	13.0	22,280	市民税40,664 軽自動車税4,422 市町村たばこ税△15,033 固定資産税△8,329 入湯税 556
2 地方譲与税	261,362	0.9	252,830	0.9	8,532	3.4 森林環境譲与税7,893 自動車重量譲与税1,177 地方揮発油譲与税△538
3 利子割交付金	4,637	0.0	6,977	0.0	△2,340	△33.5 利子割交付金△2,340
4 配当割交付金	7,983	0.0	10,264	0.1	△2,281	△22.2 配当割交付金△2,281
5 株式等譲渡所得割交付金	5,422	0.0	9,389	0.0	△3,967	△42.3 株式等譲渡所得割交付金△3,967
6 法人事業税交付金	9,359	0.1	0	0.0	9,359	皆増 法人事業税交付金9,359
7 地方消費税交付金	980,940	3.2	934,181	3.2	46,759	5.0 地方消費税交付金12,713 社会保障財源交付金34,046
8 ゴルフ場利用税交付金	7,973	0.0	8,660	0.0	△687	△7.9 ゴルフ場利用税交付金△687
9 環境性能割交付金	14,194	0.1	0	0.0	14,194	皆増 環境性能割交付金14,194
10 地方特例交付金	9,455	0.0	116,289	0.4	△106,834	△91.9 地方特例交付金△8,306 子ども・子育て支援臨時交付金△98,528
11 地方交付税	10,073,593	32.8	10,530,431	36.0	△456,838	△4.3
(1)普通交付税	9,773,593	31.8	10,230,431	35.0	△456,838	△4.5 普通交付税△456,838
(2)特別交付税	300,000	1.0	300,000	1.0	0	0.0
12 交通安全対策特別交付金	5,048	0.0	5,703	0.0	△655	△11.5 交通安全対策特別交付金△655
13 分担金及び負担金	100,928	0.3	126,550	0.4	△25,622	△20.2 農地耕作条件改善事業分担金861 私立保育所等保護者負担金△25,382
14 使用料及び手数料	309,257	1.0	313,347	1.1	△4,090	△1.3 行政財産目的外使用料(財産管理課)△1,713 国見鍋島邸入場料△1,000 し尿収集運搬手 数料△872 みずほ温泉千年の湯使用料1,116
15 国庫支出金	4,242,195	13.8	4,107,600	14.0	134,595	3.3 教育・保育給付費国庫負担金247,405 社会資本整備総合交付金(建築課)46,922 公立学 校施設整備費負担金(中学校)22,264 プレミアム付商品券事業費補助金△52,000
16 県支出金	2,761,609	9.0	2,732,301	9.3	29,308	1.1 教育・保育給付費県負担金89,259 保育所緊急整備事業補助金74,117 経営体育成基盤 整備事業文化財調査委託金41,895 産地/パワーアップ事業補助金△100,905
17 財産収入	90,306	0.3	111,148	0.4	△20,842	△18.8 振興基金利子△31,070 市有土地売却収入6,001 減債基金利子2,376
18 香附金	350,003	1.1	200,003	0.7	150,000	75.0 ふるさと応援寄附金150,000
19 繰入金	2,776,897	9.1	2,175,976	7.4	600,921	27.6 減債基金繰入金544,540 ふるさと応援基金繰入金75,629
20 繰越金	150,000	0.5	150,000	0.5	0	0.0
21 諸収入	257,338	0.9	444,580	1.5	△187,242	△42.1 プレミアム付商品券売上収入△208,000 中小企業経営緊急安定化対策資金預託金元利収 入△10,825 農業関係事業補助返還金13,613
22 市債	4,428,100	14.4	3,190,100	10.9	1,238,000	38.8 合併特例事業債1,697,300 学校教育施設等整備事業債191,000 過疎対策事業債 △734,100
○ 自動車取得税交付金	0	0.0	40,636	0.2	△40,636	皆減 自動車取得税交付金△40,636
合 計	30,681,870	100.0	29,279,956	100.0	1,401,914	4.8

一般会計 予算の増減理由

(2) 目的別歳出

(単位: 千円、%)

区 分	令和2年度		令和元年度		増減額 C(A-B)	増減率 C/B	増減の主な内訳
	当初予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比			
1 議会費	205,871	0.7	202,382	0.7	3,489	1.7	職員人件費5,152 議員人件費△815
2 総務費	4,436,358	14.5	3,846,526	13.1	589,832	15.3	庁舎整備事業415,937 ふるさと応援推進事業211,486 超高速ブロードバンド基盤整備事業△101,165 参議院議員選挙一般事務費△23,926
3 民生費	10,231,155	33.4	10,300,100	35.2	△ 68,945	△ 0.7	民間教育・保育施設給付事業156,660 保育施設整備事業97,519 プレミアム付商品券事業△283,316 児童扶養手当給付事業△56,963
4 衛生費	2,250,356	7.3	2,981,824	10.2	△ 731,468	△ 24.5	雲仙・南島原保健組合負担金△749,459 予防接種事業(健康づくり課)△20,783 県央県南広域環境組合負担金25,778 塵芥車購入事業21,355
5 労働費	5,375	0.0	5,547	0.0	△ 172	△ 3.1	就職支援相談事業△172
6 農林水産業費	2,124,562	6.9	2,347,952	8.0	△ 223,390	△ 9.5	産地パワーアップ事業△116,080 高産クラスター構築事業△95,355 県営事業地元負担金△94,799 漁港施設維持管理費△53,456 水産業強化支援事業55,909 漁港施設機能保全事業36,400 通作条件整備事業34,500
7 商工費	831,845	2.7	764,807	2.6	67,038	8.8	工場等設置奨励金支給事業163,254 国立公園利用拠点滞在環境等上質化事業15,500 雲仙メモリアルホール整備事業△70,750 企業誘致推進事業△30,841
8 土木費	2,561,273	8.3	2,552,900	8.7	8,373	0.3	大規模建築物耐震化事業88,626 南串山 榎峯線改良事業68,000 千々石 松原線改良事業43,100 小浜 猿場線改良事業36,000 吾妻 川床・長谷線改良事業△45,600 愛野 関・首塚線改良事業△43,200 瑞穂 原2号線改良事業△41,800
9 消防費	1,236,439	4.0	1,041,798	3.6	194,641	18.7	防災対策システム整備事業100,000 消防施設・機械器具整備事業41,094 県央地域広域市町村圏組合負担金(消防)25,841 消防施設維持管理事務費△11,024
10 教育費	3,690,680	12.0	2,092,820	7.2	1,597,860	76.3	小浜体育館整備事業1,564,510 公立学校施設整備事業(中学校)122,698 小学校施設大規模改修事業117,017 愛の夢未来センター運営費△103,061 学校施設環境改善交付金事業(小学校)△90,895 学校施設環境改善交付金事業(中学校)△84,870
11 災害復旧費	60,965	0.2	65,649	0.2	△ 4,684	△ 7.1	農林水産業施設小災害復旧事業△4,106 現年農地等災害復旧事業△440
12 公債費	3,026,991	9.9	3,057,651	10.4	△ 30,660	△ 1.0	定時償還元金19,870 定時償還利子△50,532
13 予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0	
合 計	30,681,870	100.0	29,279,956	100.0	1,401,914	4.8	

一般会計 予算の増減理由

(3) 性質別歳出

(単位:千円、%)

区分	令和2年度		令和元年度		増減額 C(A-B)	増減率 C/B	増減の主な内訳
	当初予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比			
1 人件費	3,880,566	12.6	3,728,489	12.7	152,077	4.1	一般職給料16,300 会計年度任用職員手当50,091 会計年度任用職員報酬(旧臨時職員分)104,913
2 扶助費	7,131,581	23.2	7,040,583	24.1	90,998	1.3	民間教育・保育施設給付費156,660 障害児通所給付事業26,194 施設等利用給付事業9,690 児童扶養手当給付費△56,968 障害者自立支援給付事業△49,615
3 公債費	3,026,880	9.9	3,057,542	10.4	△ 30,662	△ 1.0	定時償還元金19,870 定時償還利子△50,532
4 物件費	3,216,021	10.5	3,267,730	11.2	△ 51,709	△ 1.6	愛の夢未来センター運営費△107,384 賃金(旧臨時職員分)△108,793 小学校教育環境整備事業△49,338 防災対策システム整備事業100,000 ふるさと応援推進事業61,167 通作条件整備事業34,500
5 維持補修費	105,169	0.3	118,445	0.4	△ 13,276	△ 11.2	市営住宅維持管理費△5,433 瑞穂斎苑運営費△3,403 小浜クリーンセンター施設運営費△2,916 環境センター施設運営費△2,781 南部学校給食センター運営費1,309
6 補助費等	4,460,396	14.5	4,432,057	15.1	28,339	0.6	工場等設置奨励金支給事業163,254 下水道事業会計補助金718,768 自治振興事業56,558 県央地域広域市町村圏組合負担金(消防)25,841 県央県南広域環境組合負担金25,778 雲仙・南島原保健組合負担金△749,459 プレミアム村商品券事業△260,000
7 積立金	383,224	1.2	235,012	0.8	148,212	63.1	ふるさと応援推進事業150,002 森林環境譲与税事業14,708 減債基金積立金△17,624
8 投資及び出資金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
9 貸付金	20,000	0.1	30,825	0.1	△ 10,825	△ 35.1	中小企業経営緊急安定化対策事業△10,825
10 繰出金	2,357,880	7.7	3,102,482	10.6	△ 744,602	△ 24.0	下水道事業特別会計繰出金△738,936 企業誘致用地整備事業特別会計繰出金△24,486 国民健康保険特別会計繰出金31,976
11 普通建設事業費	6,019,188	19.7	4,181,142	14.3	1,838,046	44.0	
(1) 補助事業費	2,136,197	7.0	1,700,102	5.8	436,095	25.7	庁舎整備事業535,518 公立学校施設整備事業(中学校)122,698 保育施設整備事業 97,519 産地パワーアップ事業△116,080 畜産クラスター構築事業△95,355
(2) 単独事業費	3,882,991	12.7	2,481,040	8.5	1,401,951	56.5	小浜体育館整備事業1,564,675 小学校施設大規模改修事業117,017 南串山 堰塞線改良事業68,000 超高速プロードバンド基盤整備事業△101,165 県営事業地元負担金△94,799
12 災害復旧事業費	60,965	0.2	65,649	0.2	△ 4,684	△ 7.1	
(1) 補助事業費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
(2) 単独事業費	60,965	0.2	65,649	0.2	△ 4,684	△ 7.1	農林水産業施設小災害復旧事業△4,106 現年農地等災害復旧事業△440 現年漁港施設災害復旧事業△66
13 その他(予備費)	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0	
合計	30,681,870	100.0	29,279,956	100.0	1,401,914	4.8	

(単位：千円、%)

②国民健康保険特別会計予算(案)	令和2年度	令和元年度	増減額	伸率
	6,751,602	6,949,999	△ 198,397	△ 2.9 ※再掲

(歳入)

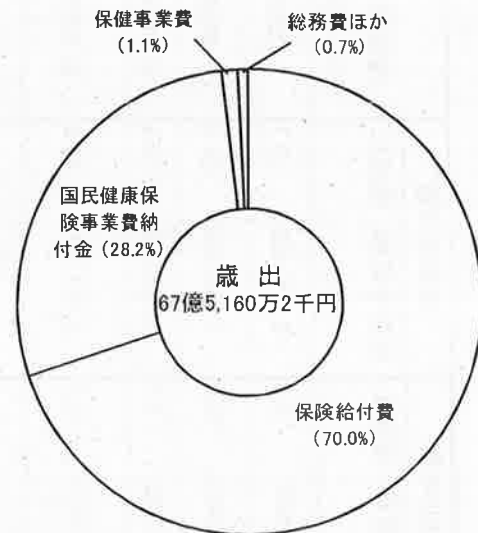
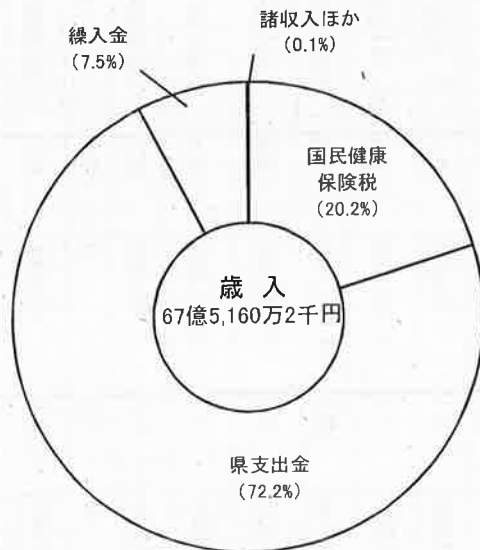
(単位：千円、%)

区分 款別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 国民健康保険税	1,364,993	20.2	1,393,881	20.1	△ 28,888	△ 2.1
2 使用料及び手数料	600	0.0	600	0.0	0	0.0
3 県支出金	4,877,269	72.2	4,987,605	71.8	△ 110,336	△ 2.2
4 財産収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5 繰入金	504,707	7.5	522,731	7.5	△ 18,024	△ 3.4
6 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7 諸収入	4,031	0.1	45,180	0.6	△ 41,149	△ 91.1
合計	6,751,602	100.0	6,949,999	100.0	△ 198,397	△ 2.9

(歳出)

(単位：千円、%)

区分 款別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 総務費	26,296	0.4	26,628	0.4	△ 332	△ 1.2
2 保険給付費	4,728,113	70.0	4,848,829	69.8	△ 120,716	△ 2.5
3 国民健康保険事業費納付金	1,900,250	28.2	1,967,490	28.3	△ 67,240	△ 3.4
4 保健事業費	76,323	1.1	71,709	1.0	4,614	6.4
5 基金積立金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6 公債費	6	0.0	6	0.0	0	0.0
7 諸支出金	7,100	0.1	7,145	0.1	△ 45	△ 0.6
8 予備費	13,513	0.2	28,191	0.4	△ 14,678	△ 52.1
合計	6,751,602	100.0	6,949,999	100.0	△ 198,397	△ 2.9



(単位：千円、%)

③後期高齢者医療特別会計予算(案)	令和2年度	令和元年度	増減額	伸率
		528,523	500,639	27,884

※再掲

(歳入)

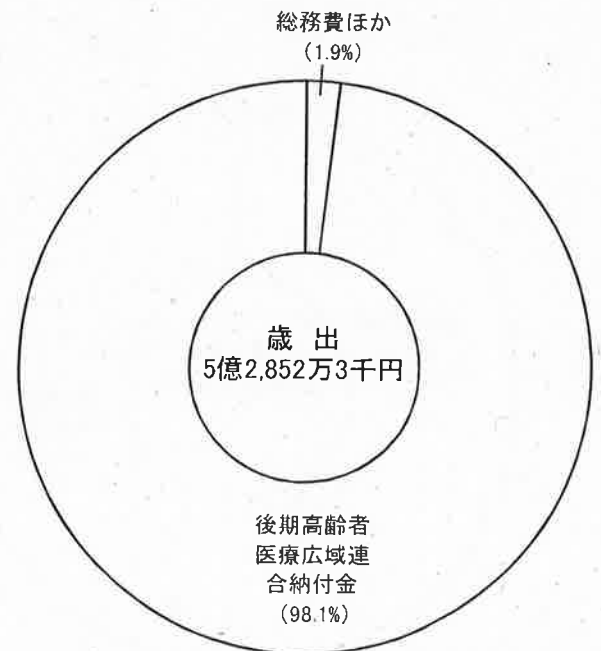
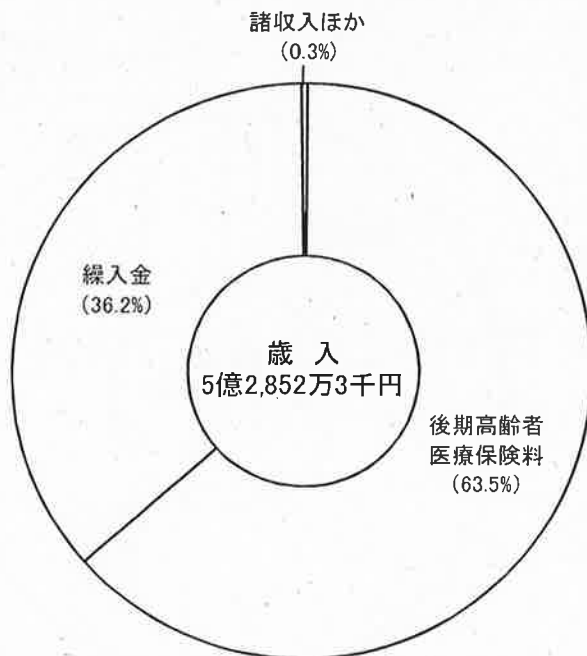
(単位：千円、%)

区分 款別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 後期高齢者医療保険料	335,314	63.5	310,830	62.1	24,484	7.9
2 使用料及び手数料	31	0.0	2	0.0	29	1,450.0
3 繰入金	191,464	36.2	188,534	37.7	2,930	1.6
4 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5 諸収入	1,713	0.3	1,272	0.2	441	34.7
合計	528,523	100.0	500,639	100.0	27,884	5.6

(歳出)

(単位：千円、%)

区分 款別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 総務費	8,291	1.6	8,956	1.8	△ 665	△ 7.4
2 後期高齢者医療広域連合納付金	518,524	98.1	490,416	98.0	28,108	5.7
3 諸支出金	1,708	0.3	1,267	0.2	441	34.8
合計	528,523	100.0	500,639	100.0	27,884	5.6



(単位：千円、%)

④国民宿舎事業特別会計予算(案)	令和2年度	令和元年度	増減額	伸率	※再掲
	59,981	78,512	△ 18,531	△ 23.6	

(歳入)

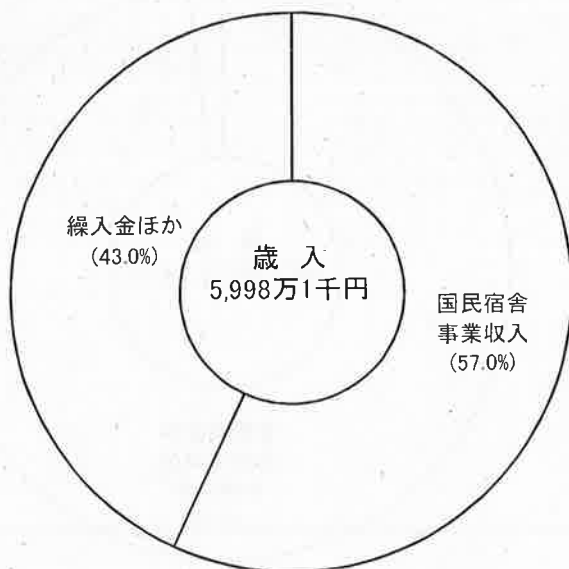
(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 国民宿舎事業収入	34,212	57.0	61,360	78.1	△ 27,148	△ 44.2
2 使用料及び手数料	455	0.8	763	1.0	△ 308	△ 40.4
3 繰入金	24,531	40.9	16,302	20.8	8,229	50.5
4 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5 諸収入	782	1.3	85	0.1	697	820.0
○ 財産収入	0	0.0	1	0.0	△ 1	皆減
合 計	59,981	100.0	78,512	100.0	△ 18,531	△ 23.6

(歳出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 国民宿舎事業費	47,144	78.6	65,675	83.7	△ 18,531	△ 28.2
2 公債費	12,337	20.6	12,337	15.7	0	0.0
3 予備費	500	0.8	500	0.6	0	0.0
合 計	59,981	100.0	78,512	100.0	△ 18,531	△ 23.6



(単位：千円、%)

⑤温泉浴場事業特別会計予算(案)	令和2年度	令和元年度	増減額	伸率
		10,753	10,803	△ 50

(歳入)

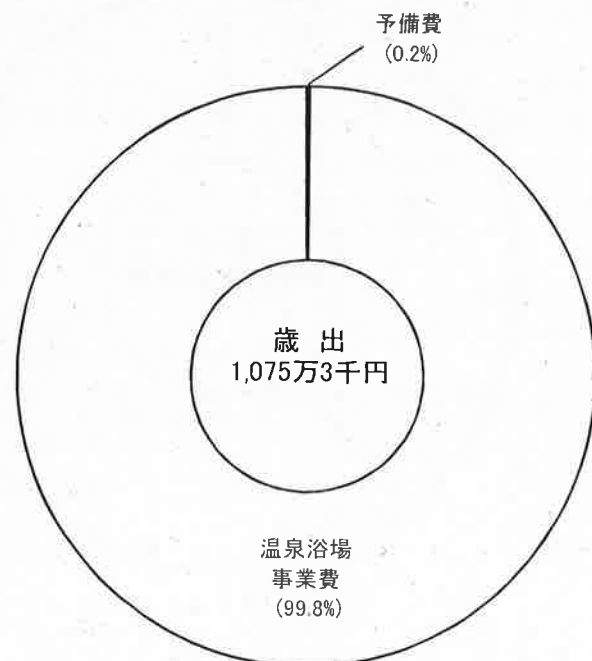
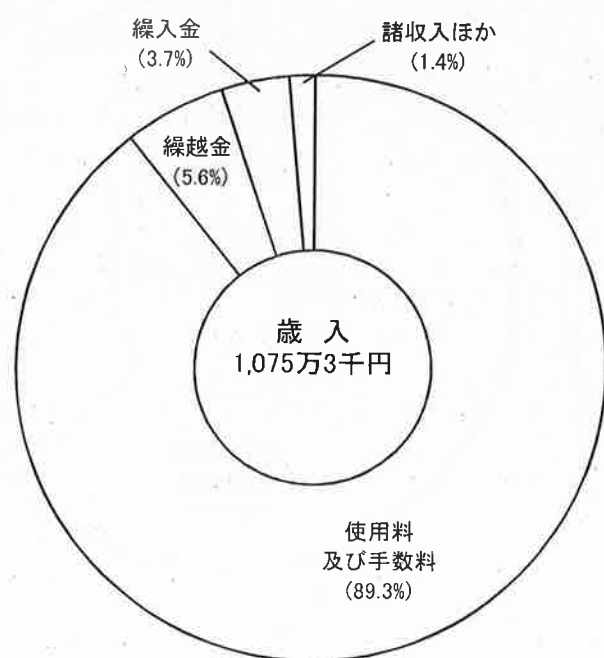
(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 使用料及び手数料	9,597	89.3	9,839	91.1	△ 242	△ 2.5
2 財産収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
3 繰越金	600	5.6	800	7.4	△ 200	△ 25.0
4 諸収入	155	1.4	163	1.5	△ 8	△ 4.9
5 繰入金	400	3.7	0	0.0	400	皆増
合 計	10,753	100.0	10,803	100.0	△ 50	△ 0.5

(歳出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 温泉浴場事業費	10,733	99.8	10,783	99.8	△ 50	△ 0.5
2 予備費	20	0.2	20	0.2	0	0.0
合 計	10,753	100.0	10,803	100.0	△ 50	△ 0.5



(単位：千円、%)

⑥企業誘致用地整備事業特別会計予算(案)	令和2年度	令和元年度	増減額	伸率
	387,468	880,109	△ 492,641	△ 56.0

※再掲

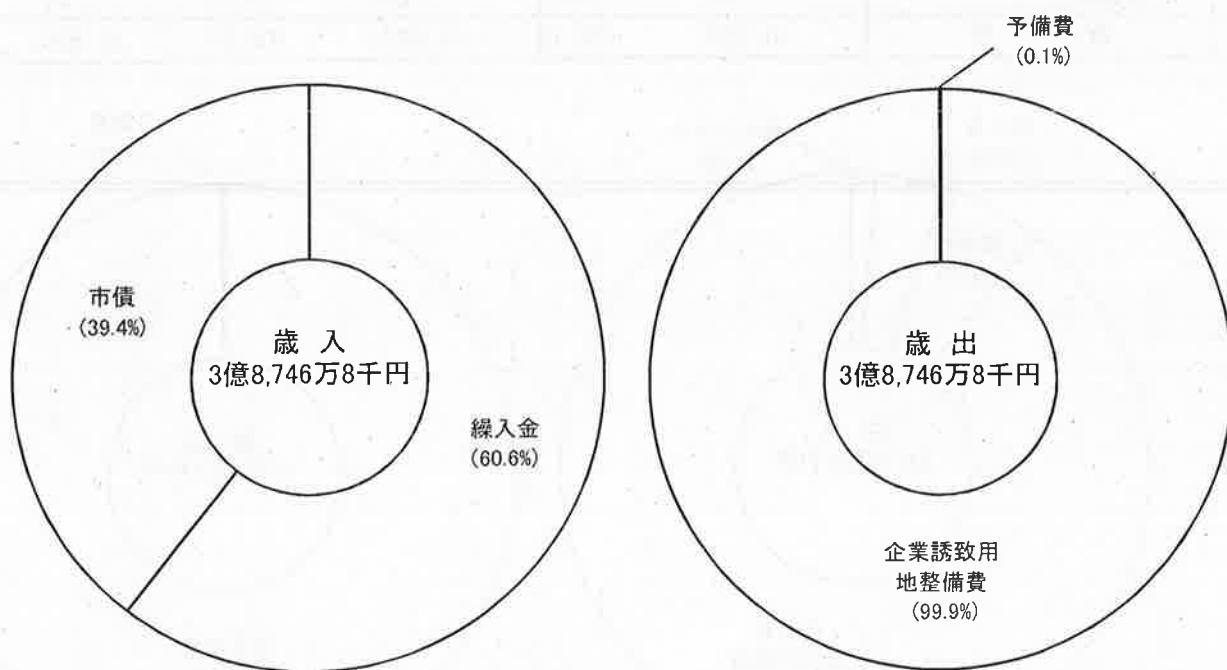
●地方債 企業誘致用地整備事業 限度額 152,800 千円

(歳入) (単位：千円、%)

区 分 款 別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 繰入金	234,668	60.6	880,109	100.0	△ 645,441	△ 73.3
2 市債	152,800	39.4	0	0.0	152,800	皆増
合 計	387,468	100.0	880,109	100.0	△ 492,641	△ 56.0

(歳出) (単位：千円、%)

区 分 款 別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 企業誘致用地整備費	386,968	99.9	879,609	99.9	△ 492,641	△ 56.0
2 予備費	500	0.1	500	0.1	0	0.0
合 計	387,468	100.0	880,109	100.0	△ 492,641	△ 56.0



(単位：千円、%)

⑦水道事業会計予算(案)	令和2年度	令和元年度	増減額	伸率
	1,868,467	1,743,184	125,283	7.2

●企業債

国見地区上水道建設改良事業

限度額

90,000千円

[収益的收入及び支出]

(収入)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 水道事業収益(営業収益)	634,772	62.2	651,025	59.4	△ 16,253	△ 2.5
1 水道事業収益(営業外収益)	386,205	37.8	445,639	40.6	△ 59,434	△ 13.3
1 水道事業収益(特別利益)	2	0.0	2	0.0	0	0.0
合 計	1,020,979	100.0	1,096,666	100.0	△ 75,687	△ 6.9

(支出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 水道事業費用(営業費用)	877,698	87.6	932,656	87.2	△ 54,958	△ 5.9
1 水道事業費用(営業外費用)	82,709	8.3	84,136	7.9	△ 1,427	△ 1.7
1 水道事業費用(特別損失・予備費)	41,010	4.1	53,010	4.9	△ 12,000	△ 22.6
合 計	1,001,417	100.0	1,069,802	100.0	△ 68,385	△ 6.4

[資本的收入及び支出]

(収入)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 資本的收入(企業債)	90,000	26.6	40,000	29.4	50,000	125.0
1 資本的收入(負担金)	248,636	73.4	96,022	70.6	152,614	158.9
合 計	338,636	100.0	136,022	100.0	202,614	149.0

(支出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 資本的支出(建設改良費)	526,655	60.7	338,633	50.3	188,022	55.5
1 資本的支出(企業債償還金)	320,395	37.0	314,749	46.7	5,646	1.8
1 資本的支出(予備費)	20,000	2.3	20,000	3.0	0	0.0
合 計	867,050	100.0	673,382	100.0	193,668	28.8

※資本的收入が資本的支出に対し不足する額については、損益勘定留保資金及び減債積立金等で補填するものとする。

収益的及び資本的支出合計	1,868,467		1,743,184		125,283	7.2
--------------	-----------	--	-----------	--	---------	-----

(単位：千円、%)

⑧下水道事業会計予算(案)	令和2年度	令和元年度	増減額	伸率
	1,751,561	1,538,721	212,840	13.8 ※再掲

※上記の令和元年度予算額は下水道事業特別会計（官庁会計）の予算額

[収益的収入及び支出]

(収入)

(単位：千円、%)

款別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 下水道事業収益（営業収益）	209,905	15.8	0	0.0	209,905	皆増
1 下水道事業収益（営業外収益）	1,121,813	84.2	0	0.0	1,121,813	皆増
合計	1,331,718	100.0	0	0.0	1,331,718	皆増

(支出)

(単位：千円、%)

款別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 下水道事業費用（営業費用）	1,116,474	90.8	0	0.0	1,116,474	皆増
1 下水道事業費用（営業外費用）	101,883	8.3	0	0.0	101,883	皆増
1 下水道事業費用（特別損失・予備費）	10,944	0.9	0	0.0	10,944	皆増
合計	1,229,301	100.0	0	0.0	1,229,301	皆増

[資本的収入及び支出]

(収入)

(単位：千円、%)

款別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 資本的収入（国県補助）	15,500	62.2	0	0.0	15,500	皆増
1 資本的収入（負担金等）	9,400	37.8	0	0.0	9,400	皆増
合計	24,900	100.0	0	0.0	24,900	皆増

(支出)

(単位：千円、%)

款別	令和2年度		令和元年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 資本的支出（建設改良費）	61,350	11.7	0	0.0	61,350	皆増
1 資本的支出（固定資産購入費）	7,801	1.5	0	0.0	7,801	皆増
1 資本的支出（企業債償還金）	453,109	86.8	0	0.0	453,109	皆増
合計	522,260	100.0	0	0.0	522,260	皆増

※資本的収入が資本的支出に対し不足する額については、損益勘定留保資金等で補填するものとする。

収益的及び資本的支出合計	1,751,561		0		1,751,561	皆増
--------------	-----------	--	---	--	-----------	----

地方債残高

(単位:千円)

地方債区分	令和元年度末 現在高見込額	令和2年度中増減見込額		令和2年度末 現在高見込額
		令和2年度中起債見込額	令和2年度中元金償還見込額	
一般会計	22,345,824	4,428,100	2,934,422	23,839,502
1. 普通債	3,048,774	315,000	632,298	2,731,476
(1) 総務	4,300	0	2,150	2,150
(2) 衛生	386,592	0	184,417	202,175
(3) 農林水産	273,673	0	74,192	199,481
(4) 商工	1,363,200	0	177,602	1,185,598
(5) 土木	326,380	29,000	110,472	244,908
(6) 消防	2,100	95,000	528	96,572
(7) 教育	692,529	191,000	82,937	800,592
2. 災害復旧債	150,959	0	24,275	126,684
3. その他	19,146,091	4,113,100	2,277,849	20,981,342
(1) 辺地対策事業債	415,501	54,300	93,631	376,170
(2) 過疎対策事業債	4,428,724	362,600	501,992	4,289,332
(3) 合併特例事業債	9,270,414	3,256,200	1,028,879	11,497,735
(4) 臨時財政対策債	4,931,164	440,000	641,124	4,730,040
(5) 減税補てん債	33,421	0	9,141	24,280
(6) 臨時税収補てん債	0	0	0	0
(7) 全国防災事業債	66,867	0	3,082	63,785
国民宿舎事業特別会計	24,237	0	12,053	12,184
過疎対策事業債	24,237	0	12,053	12,184
企業誘致用地整備事業特別会計	0	152,800	0	152,800
地域開発事業債	0	152,800	0	152,800
合計	22,370,061	4,580,900	2,946,475	24,004,486

基金残高

(単位:千円)

基金名	平成30年度末 現在高 A	令和元年度			令和2年度		令和2年度末 現在高見込額 (D+E-F) G
		積立見込額 B	取崩見込額 C		積立見込額 E	取崩見込額 F	
			当 初 予 算 取 崩 計 上 額	D			
財政調整基金	1,280,106	129	0	400,000	955	400,000	881,190
減債基金	14,538,045	27,859	1,361,823	1,525,525	9,894	2,070,065	11,143,910
その他特定目的基金	7,770,020	282,144	251,416	250,451	372,375	306,832	7,866,291
定額運用基金	1,365,644	415	546,812	620,955	256	0	819,503
計	24,953,815	310,547	2,160,051	2,796,931	383,480	2,776,897	20,710,894
国民宿舍財政調整基金	1	1	0	0	0	0	2
温泉浴場財政調整基金	4,516	1	0	0	4,517	400	4,118
国民健康保険財政調整基金	130,000	0	0	120,000	0	70,000	60,000
下水道整備基金	377,068	9,886	36,194	36,194	-	-	0
国民健康保険高額療養費等 資金貸付基金	12,560	1	0	0	12,561	0	12,562
計	524,145	9,889	36,194	156,194	2	70,400	76,682
合計	25,477,960	320,436	2,196,245	2,953,125	383,482	2,847,297	20,787,576

※下水道整備基金は、下水道事業特別会計が令和2年度から企業会計へ移行することに伴い、令和2年4月1日をもって廃止。

令和2年度当初予算の主な事業等

1. 主な事業の一覧

(単位：千円)

No.	会計・款	総合計画	特別推進	新規事業	事業名	予算額	事業担当課	予算書ページ	本資料ページ
1	一般会計 総務費	5			公共施設等総合管理計画推進事業	26,205	財産管理課	70	22
2	一般会計 総務費	5			ふるさと応援推進事業	530,603	政策企画課	71	23
3	一般会計 総務費	5	○		庁舎整備事業	722,375	政策企画課	71	24
4	一般会計 総務費	1	○		定住促進対策事業	75,901	政策企画課	71	25
5	一般会計 総務費	1			結婚応援事業	27,585	政策企画課	71	26
6	一般会計 総務費	3	○		超高速ブロードバンド基盤整備事業	202,331	政策企画課	73	27
7	一般会計 民生費	1		○	地域福祉計画推進事業	7,079	福祉課	82	28
8	一般会計 民生費	1			民間教育・保育施設給付事業	2,448,207	子ども支援課	86	29
9	一般会計 民生費	1			保育施設整備事業	111,175	子ども支援課	86	30
10	一般会計 衛生費	1	○		母子保健事業	6,924	子ども支援課	92	31
11	一般会計 衛生費	1		○	子育て世代包括支援センター運営事業	3,405	子ども支援課	92	32
12	一般会計 農林水産業費	2			雲仙ブランド推進事業	20,918	観光物産課	97	33
13	一般会計 農林水産業費	2			光り輝く雲仙カアップ事業	30,300	農林課	98	34
14	一般会計 農林水産業費	2			家畜導入事業	26,683	農林課	99	35
15	一般会計 農林水産業費	2			造林事業	21,645	農林課	102	36

【第2次雲仙市総合計画における基本方針】

1 暮らしと安心 2 産業と交流 3 社会基盤と環境 4 人材と郷土 5 協働と戦略

(単位：千円)

No.	会計・款	総合 計画	特別 推進	新規 事業	事業名	予算額	事業担当課	予算書 ページ	本資料 ページ
16	一般会計 農林水産業費	3			南串山 赤間漁港海岸高潮対策事業	271,933	農漁村整備課	105	37
17	一般会計 農林水産業費	2		○	水産業強化支援事業	55,909	農漁村整備課	105	38
18	一般会計 商工費	2		○	中心市街地活性化推進事業	9,515	商工労政課	106	39
19	一般会計 商工費	2	○		工場等設置奨励金支給事業	172,493	企業誘致推進室	106	40
20	一般会計 商工費	2			雲仙市PR事業	13,500	観光物産課	107	41
21	一般会計 商工費	2	○		国立公園利用拠点滞在環境等上質化事業	15,500	観光物産課	107	42
22	一般会計 土木費	3			市道・河川改良及び急傾斜地崩壊対策事業	844,600	道路河川課	111 113	43
23	一般会計 土木費	3		○	都市計画基礎調査事業	7,756	監理課	115	44
24	一般会計 土木費	2	○		大規模建築物耐震化事業	147,882	建築課	117	45
25	一般会計 消防費	1	○	○	防災対策システム整備事業	100,000	市民安全課	119	46
26	一般会計 教育費	4			小・中学生遠距離通学費補助金	9,374	総務課	120	47
27	一般会計 教育費	4			小・中学校施設整備事業	407,859	総務課	122 123 125	48
28	一般会計 教育費	4			芸術文化・スポーツ大会出場激励費	8,629	生涯学習課 スポーツ振興課	127 130	49
29	一般会計 教育費	4	○		小浜体育館整備事業	1,598,086	スポーツ振興課	131	50
30	一般会計 ほか3会計	5			職員人件費（全会計分）	2,971,593	人事課	—	51

2. 総合計画特別推進事業

第2次雲仙市総合計画に基づく事業のうち、新規に取り組む事業や、拡充、前倒し等を行う事業について、通常の予算枠とは別に特別枠を設け、総合計画の更なる推進を図ります。

(単位：千円、件)

No.	基本方針	事業名	特別枠 (一般財源額)	予算額	事業件数
1	暮らしと安心	○定住促進対策事業(一部) ○母子保健事業(一部) ○防災対策システム整備事業	10,559	120,451	3
2	産業と交流	○工場等設置奨励金支給事業 ○国立公園利用拠点滞在環境 等上質化事業 ○大規模建築物耐震化事業	141,915	335,875	3
3	社会基盤と環境	○超高速ブロードバンド基盤 整備事業	10,131	202,331	1
4	人財と郷土	○小浜体育館整備事業	80,486	1,598,086	1
5	協働と戦略	○庁舎整備事業	25,427	722,375	1
合 計			268,518	2,979,118	9

3. 令和2年度当初予算における事業区分別の状況

(単位：件、千円)

区 分	事業件数	令和2年度 当初予算額 A	A の 財 源 内 訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
新 規	42	772,241	186,259	383,700	1,297	200,985
継 続	768	37,647,956	11,694,814	3,757,200	4,140,814	18,055,128
うち見直し	16	883,662	25,702	20,500	501,139	336,321
合 計	810	38,420,197	11,881,073	4,140,900	4,142,111	18,256,113
廃止(終了)	50	—	—	—	—	—

※ 水道事業会計及び下水道事業会計を除く

4. ゼロ予算事業一覧

「ゼロ予算事業」とは、職員の創意工夫によって、既存の人材や施設等をうまく活用し、特段の予算措置を必要としない事業です。令和2年度は17事業に取り組みます。

①相談窓口（1事業）

No.	事業名	事業内容	事業担当課
1	遺言・契約等法律相談所開設事業	公証人による相談窓口を開設する。	地域づくり推進課

②出前講座等（8事業）

No.	事業名	事業内容	事業担当課
2	雲仙市の台所事情出前講座	自治会等からの要請に応じ、財政運営・財政状況の出前講座を行う。	財政課
3	自主防災組織出前講座	自治会等からの要請に応じ、自主防災組織の活動支援や防災に関することについて出前講座を行う。	市民安全課
4	租税教室事業	市内小中高校へ赴き、租税の意義や役割、納税による社会のあり方等について、周知啓発を行う。	税務課
5	福祉介護出前講座	福祉と介護予防に関する出前講座を行う。	福祉課
6	ゴミの分け方・出し方説明会	学校・自治会等の団体へ赴き、ゴミの分け方、出し方や減量化の説明を行う。	環境政策課
7	農業出前講座	10人以上で構成された自治会・団体・グループからの要請に応じ、市が事前に用意する農業講座メニューについて出前講座を行う。	農林課
8	未来の担い手事業	市内の未就学児及び小中学生を対象に、職員が講師として教育現場に赴き、農業にかかる食育活動を行い、未来の担い手を確保する。	農林課
9	議会の仕組み出前講座	政治離れを防ぐため、各種団体等からの要請に応じ、議会の仕組みについて出前講座を行う。	議会事務局

③維持管理（3事業）

No.	事業名	事業内容	事業担当課
10	雲仙グリーンロード点検事業	雲仙グリーンロードの車両の通行に支障を来たさないよう定期的に点検を行う。	農漁村整備課
11	市道吾妻平木場線道路公園除草事業	吾妻平木場線道路公園の除草作業等を行う。	監理課 道路河川課
12	環境美化事業	庁舎周辺の除草作業や空き缶、ごみ等の処理を行う。	各総合支所

④その他（5事業）

No.	事業名	事業内容	事業担当課
13	グループ交流促進事業	長崎県が取り組む企業間交流事業を推進し、市内独身者のグループ交流を促進する。	政策企画課
14	時間外窓口開設事業	時間外に、予約による証明書発行等を行い、市民サービスの向上に努める。	総合窓口課 税務課
15	リサイクル（衣料等）の無料配布	ゴミとして出されたまだ使用可能な衣類等を産業まつり来場者へ無料配布する。	環境政策課
16	企業メール配信事業	市内外企業への電子メールによる情報配信を行う。	商工労政課
17	市内小中高校への選挙器材貸出事業	市内小中高校の児童会・生徒会選挙時に、実際に公営選挙で使用する器材を貸し出し、将来の有権者となる児童生徒に啓発を行う。	選挙管理委員会

5 協働と戦略

公共施設等総合管理計画推進事業

●事業目的

平成28年度に策定した「雲仙市公共施設等総合管理計画」に基づき、雲仙市が保有する公共施設等の個別施設計画を策定し、公共施設等の保有量を見直すことで、財政負担の軽減・平準化と公共施設の最適な配置を図り、持続可能な行政サービスを提供する。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 ①雲仙市公共施設等総合管理計画の改定
平成28年度に策定した「雲仙市公共施設等総合管理計画（計画期間：H29～R18）」の見直し（5年毎）
②個別施設計画の策定
市が保有する公共施設等の「個別施設計画」の策定

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳	
	国	県	地方債	その他	一般財源		
26,205					26,205	報償費	158
						旅費	132
						委託料	—
						使用料及び賃借料	6
負担率					100%		

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
H28年度 公共施設総合管理計画の策定	上記事業概要と同じ	公共施設等総合管理計画の推進

●事業担当課

総務部 財産管理課

5 協働と戦略

ふるさと応援推進事業

●事業目的

雲仙市を応援したいという方々からの寄附金の、円滑な受入れ及び管理を行うとともに、いただいた寄附金を財源の一部として各種事業を展開することにより、特色あるふるさとづくりやまちづくりに寄与する。また、市特産品の販売促進を図り、知名度向上や地元産業の活性化につなげる。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 ①本市を応援する方々からの寄附金を財源に、特色あるふるさとづくりやまちづくりに資するため、円滑な受入れ管理を行う。

②ふるさと納税受付サイトにより、寄附金の増と市特産品の販売促進を図り、市の知名度向上や地元産業の活性化につなげる。

③返礼品提供事業者と連携して、返礼品の充実を図る。

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	寄附金ほか	一般財源	
530,603				350,029	180,574	報酬 1,897 報償費 126,000 使用料及び賃借料 26,776 積立金 350,023
負担率				66%	34%	役務費ほか 25,907

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
H29年度～: 受付サイト追加 H30年度～: 管理システム導入・事業者へ一部業務委託 R1年度～: 国基準への対応	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

総務部 政策企画課

5 協働と戦略

庁舎整備事業

●事業目的

本市では、本庁及び6総合支所(うち千々石総合支所は一部本庁機能を有する。)で行政事務と市民サービスを行っているが、市民サービスの向上と事務処理の効率化を図るために策定した庁舎整備計画に基づき、本庁及び各総合支所の整備を行う。

●事業概要

事業主体 雲仙市

- 事業内容
- ①瑞穂総合支所
現瑞穂総合支所の山側駐車場に(仮称)新瑞穂総合支所を整備
 - ②愛の夢未来センター
・旧愛野総合支所を解体し、跡地に駐車場を整備するための設計
・愛の夢未来センター周辺の道路整備
 - ③国見総合支所
玄関に車寄せを整備するための設計

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	繰入金	一般財源	
722,375	25,984		659,900	11,064	25,427	委託料 — 工事請負費 — 役務費ほか —
財源割合	4%		90%	2%	4%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
<ul style="list-style-type: none"> ・本庁舎改修 ・千々石庁舎改修 ・国見総合支所建設 ・(仮称)新瑞穂総合支所設計業務 ・南串山総合支所別館改修 ・南串山図書室建設 ・愛の夢未来センター建設 ・周辺の道路整備 	上記事業概要と同じ	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)新瑞穂総合支所建設(R2~R3) ・小浜総合支所設計・建設等

●事業担当課

総務部 政策企画課

1 暮らしと安心

定住促進対策事業

●事業目的

定住・移住に関する支援を行い、市内の方の定住及び市外の方の移住を促進し、人口減少対策並びに地域コミュニティの維持・活性化を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

- 事業内容
- ①定住促進奨励補助金
 - ・新築住宅取得補助金
 - ・中古住宅購入補助金
 - ②若者UIターン家賃補助金
 - ③定住促進奨学資金償還補助金【新規】
 - ④関係人口創出事業【拡充】
 - ⑤わくわく地方生活実現パッケージ・地方創生移住支援事業
東京圏から市内の中小企業へ就業される方へ、移住費用を支援
 - ⑥移住希望者等に対する情報発信など
 - ⑦お試し住宅の運営
 - ⑧地域おこし協力隊事業（移住促進）
 - ⑨ながさき移住サポートセンター連携事業
 - ⑩空き家等情報登録制度（空き家バンク制度）
 - ⑪空き家活用促進奨励補助金
 - ・空き家物件調査補助金
 - ・家財道具等片付け補助金
 - ・空き家仲介手数料補助金
 - ⑫空き家バンク登録奨励金
 - ⑬移住促進空き家リフォーム補助金
 - ⑭住宅確保加速化支援事業補助金【新規】

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	繰入金ほか	一般財源	
75,901	9,531	5,750	20,500	3,874	36,246	報酬 4,149 需用費 2,253 使用料及び賃借料 1,272 負担金、補助及び交付金 58,673
負担率	12%	8%	27%	5%	48%	委託料ほか 9,554

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ (③及び⑭を除く)	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

総務部 政策企画課

1 暮らしと安心

結婚応援事業

●事業目的

人口減少対策の一環として、出会いから結婚まで切れ目ない支援を行い、定住人口の増加に資するとともに、合計特殊出生率の改善に向け、婚姻数の増加を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

- 事業内容
- ①「お見合いシステム」登録促進補助金
県婚活サポートセンターが運営する会員制のデータマッチングシステムへの登録料を補助
 - ②グループ交流促進事業【WizCon NAGASAKI】(ゼロ予算)
県の企業間交流事業について、市内企業の登録促進に取り組む。
 - ③婚活支援事業補助金、婚活支援広報事業
婚活イベントの開催経費補助、タウン誌等でのイベントの周知
 - ④カップル応援事業
カップルの出会いから結婚までをサポートする「世話やき隊」を市で登録し、結婚までをサポート
 - ⑤結婚奨励金
新たに結婚した夫婦に奨励金を交付し、経済的負担を軽減
 - ⑥結婚新生活支援事業
結婚に伴う新居の費用や引越し費用等を補助

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	繰入金ほか	一般財源	
27,585	682	2,630		12,006	12,267	報酬 1,697 報償費 19,800 役務費 1,433 負担金、補助及び交付金 3,800
負担率	2%	10%		44%	44%	共済費ほか 855

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

総務部 政策企画課

3 社会基盤と環境

超高速ブロードバンド基盤整備事業

●事業目的

本市における情報通信の格差を是正するため、市内全域に超高速ブロードバンド基盤（光ファイバー網）を構築し、市民や企業のインターネット等利用環境の改善を図る。

●事業概要

事業主体 民間通信事業者
 事業期間 令和元年度～令和4年度
 事業内容 民間通信事業者が整備する超高速ブロードバンド基盤整備事業費の一部を助成する。

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳 負担金、補助及び交付金 202,331
	国	県	地方債	その他	一般財源	
202,331			192,200		10,131	
財源割合			95%		5%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
補助対象事業者選定	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

総務部 政策企画課

1 暮らしと安心

地域福祉計画推進事業【新規】

●事業目的

地域住民がお互いに支え合い、助け合い、安心して暮らすことができるよう、「第3期雲仙市地域福祉計画」を策定し、行政と市民が一体となって計画実現に向けて取り組む。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 令和2年度をもって現行の「第2期雲仙市地域福祉計画」が終了するため、次期計画を策定する。
 ①地域福祉推進協議会の開催
 市民アンケート調査の内容、結果分析について協議を行う。
 ②地域福祉連合会の開催
 地域福祉推進について地区協議を行い、計画に反映させる。
 ③地域福祉計画策定業務の委託

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
7,079					7,079	報償費 160 旅費 39 需用費 22 委託料 —
負担率					100%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	—

●事業担当課 健康福祉部 福祉課

1 暮らしと安心

民間教育・保育施設給付事業

●事業目的

生涯にわたる人格形成の基礎となる幼児期の教育及び保育の提供、並びに保護者の労働又は疾病などにより家庭において必要な保育を受けることが困難である就学前の子どもに対し、保護者に代わって保育をする保育所等に対して費用を給付することにより、児童の心身の健全な発達を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 対象となる施設

(単位：園)

	国見	瑞穂	吾妻	愛野	千々石	小浜	南串山	計
保育所	5	4	3	2		3	3	20
認定こども園	2		1	2	1	1		7

●当該年度事業費

(単位：千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	分担金及び負担金	一般財源	
2,448,207	1,209,206	562,583	43,700	34,866	597,852	負担金、補助及び交付金 2,448,207
負担率	49%	23%	2%	2%	24%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
対象となる施設		
・保育所 20園 ・認定こども園 7園	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 子ども支援課

1 暮らしと安心

保育施設整備事業

●事業目的

保育所や認定こども園の施設整備等に要する費用の一部を補助することにより、子どもを安心して育てることのできる環境整備を行う。

●事業概要

事業主体 市内で保育所、認定こども園を運営する法人等

事業期間 令和2年度

事業内容 中央保育園 園舎外壁修繕等

岩戸保育園 園舎外壁修繕等

飛子保育園 園舎の改築

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
111,175		74,117			37,058	負担金、補助及び交付金 111,175
財源割合		67%			33%	

●年度別事業内容

前年度	当該年度	次年度以降
保育園改修工事 串山保育園	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 子ども支援課

1 暮らしと安心

母子保健事業

●事業目的

妊娠期から子育て期における母子の不安・孤立の解消や虐待の予防のため、健診や相談、訪問等を通じて安心して子育てが出来るよう切れ目ない支援を行う。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 ①母子健康手帳の交付
 ②パパママひろば：妊婦および配偶者等を対象に年4回開催
 ③妊産婦・新生児訪問
 ④赤ちゃん健康相談：乳児を対象に4地区(7会場)で月1回開催
 ⑤5歳児健診(発達支援)
 ⑥ことばと心の相談：臨床心理士、言語聴覚士による個別専門相談
 ⑦思春期教室：中学生へ性に関する正しい知識と命の大切さを伝える
 ⑧小児慢性特定疾病日常生活支援給付
 ⑨産後ケア事業：訪問ケア、デイケア、ショートステイ
 ⑩産婦健診事業：産後2週間・1か月の産婦の健康診査に係る費用を助成【新規】

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳	
	国	県	地方債	その他	一般財源		
6,924	2,099	133			4,692	報酬	1,224
						報償費	451
						需用費	339
						委託料	4,400
負担率	30%	2%			68%	扶助費ほか	510

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ (⑩を除く)	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 子ども支援課

1 暮らしと安心

子育て世代包括支援センター運営事業【新規】

●事業目的

妊産婦・乳幼児等の状況を継続的・包括的に把握し、当該センターが調整役となり切れ目のない支援を行うことで、妊娠や子育ての不安・孤立等の解消を図る。また、児童虐待のリスクを早期に発見・遡減することで、乳幼児のすこやかな成長・発達を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

- 事業内容
- ①母子コーディネーター（保健師又は助産師）の配置
 - ②母子健康手帳交付（妊娠届）時に、保健師による妊婦の面接（支所受付は、TV電話等）
 - ③子育て支援員・母子父子自立支援員・家庭児童相談員・子育てサポートセンターアドバイザーとの連携強化
 - ④産婦人科医院や地域の子育て関連機関との連絡調整

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳	
	国	県	地方債	諸収入	一般財源		
3,405	1,275	510		8	1,612	報酬	2,294
						職員手当等	320
						共済費	446
						旅費	112
負担率	38%	15%			47%	需用費	233

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 子ども支援課

2 産業と交流

雲仙ブランド推進事業

●事業目的

首都圏の青果店等を活用し、雲仙ブランド等の特産品や観光のPRを行う。
また、「雲仙ブランド販売促進事業補助金」を交付することにより、雲仙ブランド認定品の更なるブランド化及びPRを促進し、販路拡大を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容

- ・雲仙ブランドの認定
- ・販路拡大を目的とする商談会等の開催
- ・雲仙ブランド認定品の認知度の向上に向けたPR活動の実施
- ・雲仙ブランド認定品の有利販売及び販路拡大の支援
- ・旬八青果店大崎広小路店雲仙市コラボ店で特産品PRの実施
- ・雲仙ブランドの商品改良やデザイン等に対する支援

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳	
	国	県	地方債	財産収入ほか	一般財源		
20,918				3,500	17,418	旅費	2,350
						需用費	1,987
						委託料	—
						負担金、補助及び交付金	6,807
負担率				17%	83%	報償費ほか	1,448

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ (R1)雲仙ブランド販売促進 事業補助金の補助対象拡 大	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

産業部 観光物産課

2 産業と交流

光り輝く雲仙力アップ事業

●事業目的

本市は県内有数の農業地帯であり、肥沃な大地、豊富な水資源を利用した多種多様な農作物が栽培されている。海外農産物の輸入や他産地との競合に負けない足腰の強い農林水産業を実現するため、新規就農者の確保、農林水産業者のスキルアップ、耕作放棄地の解消など本市農林水産業を総合的に支援する。

●事業概要

事業主体 雲仙市内の農業者、農業者が組織する団体、農業法人等

事業期間 令和2年度～令和5年度

事業内容

- 担い手育成支援
 - ①新規就農支援事業
 - ②スキルアップ支援事業
 - ③労力軽減対策事業【新規】
 - ④担い手確保対策事業
- 農地利活用推進
 - ⑦耕作放棄地対策事業【一部新規】
- 経営コスト削減推進
 - ⑤農業機械効率アップ推進事業
 - ⑥環境負荷軽減対策事業

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	財産収入	一般財源	
30,300				4,000	26,300	需用費 400 負担金、補助及び交付金 29,900
財源割合				13%	87%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ (②、⑦の一部、③を除く)	上記事業概要のうち新規メニュー ②環境制御機器導入 (補助率1/3) ③アシストスーツ導入 (補助率1/2) ⑦鳥害対策(補助率1/3)	引き続き実施予定

●事業担当課

産業部 農林課

2 産業と交流

家畜導入事業

●事業目的

繁殖農家・酪農家において、優秀な肉用子牛・高品質生乳の安定的な生産を推進するため、優良な肉用繁殖雌牛・乳牛雌牛の導入に要する経費の一部を助成し、経営の安定を図る。

●事業概要

事業主体 農業(酪農業)協同組合、農業協同組合連合会及びリース会社、飼料会社等

事業内容 【肉用牛】
 [区 分]①増頭、②維持、③金太郎3等増頭、④金太郎3等維持、⑤一貫生産拡大事業
 [要 件]4ヶ月齢以上30ヶ月齢未満(未経産牛)の雌牛であることなど、区分毎に要件有り
 [補助率]県：補助対象経費の1/3以内(上限額：①100,000円/頭、②50,000円/頭、③110,000円/頭、④60,000円/頭、⑤120,000円/頭)、市：37,800円/頭
 【乳用牛】
 [要 件]乳用育成雌牛(4ヶ月齢以上18ヶ月齢未満)、又は成雌牛(18ヶ月齢以上5歳未満)であることなど
 [補助率]県：補助対象経費の1/10以内(上限額：地域外導入38,000円/頭、地域内導入15,000円/頭)、市：37,800円/頭

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳 負担金、補助及び交付金 26,683
	国	県	地方債	その他	一般財源	
26,683		17,800			8,883	
負担率		67%			33%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

産業部 農林課

2 産業と交流

造林事業

●事業目的

市有林の間伐など適期に必要な整備を計画的に行い、林業資源の育成・確保を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 令和2年度

事業内容

1. 人工造林(下刈)

国見町神代地区に平成29年度及び平成30年度に植栽したスギ(4.10ha)

2. 列状間伐

国見町烏兔地区市有林(21.55ha)の人工林について、高性能林業機械を使用した低コスト施業

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	財産収入	一般財源	
21,645		12,987		8,658		委託料
財源割合		60%		40%		

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
1.人工造林(下刈) 上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定
2.列状間伐 国見町神代柏谷地区 18.6ha を実施		

●事業担当課

産業部 農林課

3 社会基盤と環境

南串山 赤間漁港海岸高潮対策事業

●事業目的

本地区は、台風等の荒天時に護岸の天端高が不足しているため、度々高潮の越波による浸水被害を受けている状況にある。このため、離岸堤を設置することにより、台風時等の住民の不安解消とともに、生命・財産の安全を確保する。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 平成26年度～令和2年度

事業内容 全体計画 離岸堤 L=210m

令和2年度 離岸堤 L=52m

(補助事業名) 農山漁村地域整備交付金

(負担区分) 国:50% 県:17.5% 市:32.5%

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳	
	国	県	地方債	その他	一般財源		
271,933	119,600	41,860	103,000		7,473	旅費	110
						需用費	215
						委託料	—
						使用料及び賃借料	828
財源割合	44%	15%	38%		3%	工事請負費	—

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
離岸堤 L=158m	上記事業概要と同じ	—

●事業担当課

産業部 農漁村整備課

2 産業と交流

水産業強化支援事業【新規】

●事業目的

漁船の大型化に伴い、既存施設で安全に上下架作業を行うために余分な労力が必要になっている。また、本地区の施設で安全に上下架作業ができない大型船については地区外の施設で作業を行う必要があるため、必要以上の経費負担が生じている。これらの課題を改善するため、台車に転倒防止装置を設置した漁船保全修理施設の整備を行う。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 令和2年度

事業内容 南串山 京泊漁港漁船保全修理施設 1式

(補助事業名) 水産業強化支援事業

(負担区分) 国：40% 市：60%

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳	
	国	県	地方債	その他	一般財源		
55,909		21,563	30,700		3,646	委託料	—
						工事請負費	—
財源割合		39%	55%		6%		

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	船 台 2台 転落防止安全装置 2基 軌 条 2線 洗浄機 1基 巻揚機 1基	—

●事業担当課

産業部 農漁村整備課

2 産業と交流

中心市街地活性化推進事業【新規】

●事業目的

小浜地域において、都市機能を再編し、「にぎわい」を創出するため、「中心市街地の活性化に関する法律」に基づく基本計画を策定する。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 令和元年度に雲仙市商工会が作成した素案を基に、「中心市街地活性化基本計画」を策定する。

- ①中心市街地活性化基本計画策定委員会の開催
- ②中心市街地活性化基本計画策定業務の委託

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳	
	国	県	地方債	その他	一般財源		
9,515					9,515	報償費	700
						旅費	800
						需用費	15
						委託料	—
負担率					100%		

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
雲仙市商工会が調査事業を実施し、中心市街地活性化基本計画の素案を作成。	上記事業概要と同じ	—

●事業担当課

産業部 商工労政課

2 産業と交流

工場等設置奨励金支給事業

●事業目的

企業の事業規模拡大に伴う雇用機会の拡大や誘致企業の立地を促進するために、優遇制度を設け奨励金を支給する。

●事業概要

事業主体 雲仙市

- 事業内容
- ①工場等施設整備奨励金
要件:投下固定資産総額1億円以上かつ新規雇用者10人以上など
 - ②雇用奨励金
要件:投下固定資産総額1億円以上かつ新規雇用者10人以上など
 - ③地場産品加工奨励金
要件:投下固定資産総額5,000万円以上かつ新規雇用者5人以上市内の流通業者及び生産者から購入した原材料費など
 - ④物流費奨励金
要件:投下固定資産総額1億円以上かつ新規雇用者10人以上など
 - ⑤工場等立地奨励金
要件:投下固定資産総額500万円以上かつ新規雇用者10人以上など

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
172,493			75,300		97,193	負担金、補助及び交付金 172,493
負担率			44%		56%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ 支給対象:1事業者	上記事業概要と同じ 支給対象:3事業者	引き続き実施予定

●事業担当課

産業部 企業誘致推進室

2 産業と交流

雲仙市PR事業

●事業目的

観光地「雲仙市」のイメージアップを図るとともに、旬な観光・物産情報を効果的にPRし、観光客の誘致を図る。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容

- ・雲仙市特産品PR
- ・パンフレット印刷（島原半島観光連盟が作成）
- ・ノベルティ作成（ポケットティッシュ）
- ・観光プロモーション業務委託

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
13,500					13,500	需用費 2,500 委託料 -
負担率					100%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

産業部 観光物産課

2 産業と交流

国立公園利用拠点滞在環境等上質化事業

●事業目的

団体旅行から個人旅行への観光客のニーズ変化等に対応できずに廃業した宿泊施設が廃墟となるなど、国立公園内の景観が著しく悪化している問題に対応するため、「国際観光旅客税」を財源とした環境省の国立公園内自然景観等の魅力アップに向けた景観整備事業を活用して、地獄内の廃墟化した四阿（あずまや）の整備や無秩序に設置された引湯管等の整理等を行う。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容

- ・ 廃墟化した四阿の解体及び新築
- ・ 熱交換施設の配管及び温泉引込管未使用管撤去に係る調査
- ・ 熱交換施設の配管及び温泉引込管未使用管撤去に係る測量設計

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	諸収入	一般財源	
15,500				7,750	7,750	委託料 工事請負費
負担率				50%	50%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
廃墟化した四阿の解体及び新築	上記事業概要と同じ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 熱交換施設の配管及び温泉引込管未使用管の撤去 ・ 熱交換施設の配管及び温泉引込管集約の設計 ・ 廃墟ホテル解体の実施設計

●事業担当課

産業部 観光物産課

3 社会基盤と環境

市道・河川改良及び急傾斜地崩壊対策事業

●事業目的

道路改良事業 29カ所 (単独事業・維持補修事業を除く)

道路改良により、歩行者や車両通行等の安全性や利便性を向上させ、地域住民の生活環境の向上及び地元経済の活性化を図る。

河川改良事業 1カ所 (維持補修事業を除く)

河川改良により、沿岸部で生活をする地域住民の安全確保と生活環境の向上を図る。

急傾斜地崩壊対策事業 1カ所

急峻な崖地の崩壊対策を行うことにより、土砂崩れ等の自然災害の発生を防止し、地域住民の安全確保を図る。

橋梁長寿命化事業及び市道舗装補修事業

道路ストック調査に基づく橋梁長寿命化修繕計画による、橋梁施設の管理、補修及び市道の舗装補修を行うことにより、利用者の安心・安全確保を図る。

●事業概要(地区別)

地区名	箇所数			総額(千円)	財源内訳(千円)		
	道路	河川	急傾斜		国県支出金	起債等	一般財源
国見地区	3			50,400		47,700	2,700
瑞穂地区	4	1		75,800		64,400	11,400
吾妻地区	7			163,600		155,100	8,500
愛野地区	4		1	52,700	8,000	42,155	2,545
千々石地区	3			54,000		51,100	2,900
小浜地区	3			51,600		41,800	9,800
南串山地区	4			149,400		141,700	7,700
雲仙市地区	1			127,100	67,760	55,300	4,040
橋梁長寿命化ほか (橋梁・舗装補修等及び調査)				120,000	45,360	54,000	20,640
計	29	1	1	844,600	121,120	653,255	70,225

※ 雲仙市地区については、旧町間を結ぶ事業を計上。

※ 単独事業・維持修繕事業は除く。

※ 箇所数の合計には、橋梁及び舗装の補修箇所は含まない。

●事業担当課 建設部 道路河川課

3 社会基盤と環境

都市計画基礎調査事業【新規】

●事業目的

都市計画法第6条に規定する調査として、都市計画に関する各種データ収集及び現況把握を行うとともに、将来のまちづくりのための基礎資料を作成する。

●事業概要

事業主体 長崎県

事業内容 対象地域：国見町及び千々石町の都市計画区域、愛野町の市街区域
 調査内容：対象区域内の人口規模、産業分類別の就業人口規模、市街地の面積、土地利用状況、交通量等
 その他：県が実施する調査費用の1/2を負担する。

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
7,756					7,756	旅費 10 負担金、補助及び交付金 7,746
負担率					100%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	—

●事業担当課

建設部 監理課

2 産業と交流

大規模建築物耐震化事業

●事業目的

平成25年に建築物の耐震改修の促進に関する法律が改正され、特定の用途で不特定多数の者が利用する建築物のうち大規模なものに対し、耐震診断の実施及び報告が義務付けられたことから、耐震性がないと判定された建築物に対し、耐震改修工事費補助を行うことで建築物の耐震化を図る。

●事業概要

事業主体 不特定多数の者が利用する大規模建築物の所有者
(大規模災害時における宿泊施設の協力に関する協定を締結している施設)

事業内容 耐震改修工事：2事業者（雲仙宮崎旅館・雲仙富貴屋）

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳 負担金、補助及び交付金 147,882
	国	県	地方債	その他	一般財源	
147,882	73,940	36,970			36,972	
負担率	50%	25%			25%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
耐震診断:6事業者 耐震改修計画作成:6事業者 耐震改修工事:2事業者	上記事業概要と同じ	耐震改修計画作成費補助及び耐震改修工事費補助について引き続き実施予定

●事業担当課

建設部 建築課

1 暮らしと安心

防災対策システム整備事業【新規】

●事業目的

災害対策本部の環境整備を行うため、気象庁から発信される地震・津波・気象災害など自然災害に関する情報や、Jアラートからの弾道ミサイル攻撃等武力攻撃に関する緊急情報等を収集し、その情報を速やかに市民等へ伝達するとともに災害時の迅速な避難勧告等の発令を可能とするための各種システムの導入等を行う。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 令和2年度

事業内容 ○複数メディア配信システムの導入
一回の操作で複数の媒体（防災行政無線・ホームページ・防災アプリ・緊急速報メール等）への情報配信を行うシステム。
○避難勧告等判断システムの導入
収集した情報を基に、避難勧告等の発令判断支援を行うシステム
○その他（防災行政無線操作卓の更新、防災対策室の備品整備等）

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
100,000			95,000		5,000	委託料 —
財源割合			95%		5%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	—

●事業担当課

市民生活部 市民安全課

4 人財と郷土

小・中学生遠距離通学費補助金

●事業目的

保護者の教育にかかる経済的負担の軽減を図るため、雲仙市立の小・中学校へ通学する児童・生徒の遠距離通学にかかる費用の一部を補助する。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 ①学校統廃合に伴い、より遠方の学校へ通学する児童・生徒への補助
 <<補助額>>
 通学のために利用する公共交通機関等の定期券及び回数券の購入費用の全額

②通学が一定の距離を超える児童・生徒への補助【新規】
 (小学生は、片道3km以上 中学生は、片道5km以上)

<<補助額>>

通学距離に応じた下記の額

- ・小学生：3km～4km未満…年額 5,000円、4km以上 …年額 7,000円
- ・中学生：5km～6km未満…年額 9,000円、6km以上 …年額11,000円

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
9,374	718				8,656	負担金、補助及び交付金 9,374
負担率	8%				92%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ (②を除く)	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

教育委員会 総務課

4 人財と郷土

小・中学校施設整備事業

●事業目的

学校施設は、児童生徒が豊かな人間性を育むための学習において一日の大半を過ごす教育活動の場であることから、学校における児童生徒の危険回避や教育環境改善のため、施設の修繕・改修及び新增築を行う。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容 ①小学校施設大規模改修事業（4件）

- ・多比良小学校防球ネット改修工事実施設計業務
- ・小浜小学校校舎屋上防水改修工事
- ・北串小学校校舎屋上防水改修工事
- ・南串第二小学校校舎屋上防水改修工事

②小・中学校施設単独整備事業（27件）

- ・旧南串第一小学校諏訪の池分校校舎解体工事
- ・児童生徒の危険回避や教育環境改善のため施設等の修繕

③小学校施設環境改善交付金事業（3件）

- ・西郷小学校校舎大規模改修工事実施設計業務
- ・大塚小学校屋内運動場大規模改修工事実施設計業務
- ・南串第二小学校屋内運動場大規模改修工事実施設計業務

④小・中学校公立学校施設整備事業（2件）【新規】

- ・愛野小学校校舎増築工事基本・実施設計業務
- ・愛野中学校校舎別館建設工事

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
407,859	22,264		191,000		194,595	旅費 26 需用費ほか 4,763 委託料 - 工事請負費 - 備品購入費 -
財源割合	5%		47%		48%	

●年度別事業内容

前年度	当該年度	次年度以降
・教育環境整備事業 1件 ・大規模改修事業 2件 ・環境改善交付金事業 3件 ・単独整備箇所 26件	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

教育委員会 総務課

4 人財と郷土

芸術文化・スポーツ大会出場激励費

●事業目的

芸術文化及び競技スポーツの普及・振興を図るために行われる大会において、優秀な成績を収め、雲仙市の代表として上位大会に出場権を得て参加する者に対し、大会出場激励費を交付する。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業内容

<予算書事業名称>

・芸術文化大会出場激励費 (事業担当課:生涯学習課)

・スポーツ大会出場激励費 (事業担当課:スポーツ振興課)

<激励費交付対象者>

①九州大会以上の上位大会に出場権を得て参加する小・中学生以外の者

②県大会以上の上位大会に出場権を得て参加する小・中学生

<激励費の額>

①	小・中学生以外 (交付額/1人)	九州又は西日本		全国大会	国際大会		
		10,000円		20,000円	30,000円		
②	小・中学生 (交付額/1人)	県大会			九州又は 西日本	全国大会	国際大会
		県央開催	県北開催	離島開催			
		1,000円	3,000円	5,000円	10,000円	20,000円	30,000円

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳	
	国	県	地方債	繰入金	一般財源		
8,629				8,629		報償費	8,629
						(芸術文化大会分)	(2,329)
負担率				100%		(スポーツ大会分)	(6,300)

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
小・中学生以外の者に激励費(定額)を交付 小中学生は、交通、宿泊費等の半額を補助金として交付	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

教育委員会 生涯学習課、スポーツ振興課

4 人財と郷土

小浜体育館整備事業

●事業目的

屋内スポーツの拠点施設として、市民の健康増進や地域活性化に重要な役割を担ってきた現在の小浜体育館（昭和41年竣工）が、耐震診断の結果、「耐震性なし」と診断されたことを受け、小浜町の魅力のある温泉（観光）と融合したスポーツツーリズムを推進し、併せて文化レクリエーション機能を合わせた複合施設として、多世代が交流する賑わいのまちづくりの拠点施設として整備を行なう。

●事業概要

事業主体 雲仙市

事業期間 平成30年度～令和4年度

事業内容 主要構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造

階数：地上2階

延床面積：5,282.23㎡

●当該年度事業費

(単位：千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,598,086			1,517,600		80,486	役務費 195 委託料 12,662 工事請負費 1,584,818 負担金、補助及び交付金 396
財源割合			95%		5%	旅費ほか 15

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
・基本設計、実施設計 ・建設工事の契約 ・工事監理業務の契約	・建設工事 ・建設工事の監理業務	・建設工事(～R3) ・備品等の購入(R3) ・旧体育館の解体 (設計：R3、工事：R4)

●事業担当課

教育委員会 スポーツ振興課

職員人件費(全会計分)

●事業の内容

一般会計 358人(6人)→356人(11人) 単位:千円

	R1当初予算額	R2当初予算額	増減額
給料	1,390,793	1,407,093	16,300
職員手当等	877,775	890,774	12,999
共済費	469,297	485,075	15,778
合計	2,737,865	2,782,942	45,077

国民宿舎事業特別会計 1人→0人 単位:千円

	R1当初予算額	R2当初予算額	増減額
給料	4,684	0	皆減
職員手当等	2,941	0	皆減
共済費	1,686	0	皆減
合計	9,311	0	皆減

水道事業会計 18人→18人 単位:千円

	R1当初予算額	R2当初予算額	増減額
給料	67,775	66,936	△ 839
職員手当等	45,044	43,969	△ 1,075
共済費	22,430	22,487	57
合計	135,249	133,392	△ 1,857

下水道事業会計 7人→7人 単位:千円

	R1当初予算額	R2当初予算額	増減額
給料	26,931	27,153	222
職員手当等	18,500	18,415	△ 85
共済費	8,787	8,976	189
合計	54,218	54,544	326

全会計合計 384人(6人)→381人(11人) 単位:千円

	R1当初予算額	R2当初予算額	増減額
給料	1,490,183	1,501,182	10,999
職員手当等	944,260	953,158	8,898
共済費	502,200	516,538	14,338
合計	2,936,643	2,970,878	34,235

※ 特別職3名分を含む

※ 一部事務組合への派遣職員等(給与不支給者)11名を除く

※ 会計年度任用職員を除く

※ 各会計の()内は短時間勤務職員について外書きしたもの

●事業担当課

総務部 人事課

○ 地方消費税交付金(社会保障財源化分)を財源とした社会保障4経費
 その他社会保障施策に要する経費

平成26年4月1日から施行された消費税及び地方消費税の税率引き上げに伴い、増収となった地方消費税交付金については、その用途を明確化し、社会保障経費に充てるものとされている。令和2年度一般会計当初予算における社会保障経費への充当状況については、下記のとおりである。

(歳入)

地方消費税交付金(社会保障財源化分) 544,447 千円

(歳出)

社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 11,145,558 千円

【社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】

(単位:千円)

事業名	令和2年度 当初予算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	地方債	その他	社会保障財源化分の 地方消費税交付金	その他
社会福祉	8,975,655	5,107,367	49,600	172,993	379,881	3,265,814
社会保険	1,255,286	374,824	0	19,802	89,680	770,980
保健衛生	914,617	13,760	14,200	167,983	74,886	643,788
合計	11,145,558	5,495,951	63,800	360,778	544,447	4,680,582

- 1 社会保障財源化分の地方消費税交付金は、「消費税法第1条第2項に規定する経費(社会保障4経費)その他社会保障施策に要する経費」に充てるものとされている。

(注) 「社会保障4経費」…制度として確立された年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費。

- 2 事業名の「社会福祉」とは、「生計の困難な者や心身に障害のある者に対して必要な援助を行う等国民の生存権を確保することによって、国民生活の内容を豊かならしめること」を意味し、具体的には、生活保護・児童福祉・母子福祉・高齢者福祉・障害者福祉(身体障害者福祉・知的障害者福祉・精神障害者福祉)など。

「社会保険」とは、「保険的方法によって社会保障を行う制度の総称」であり、法令に基づき実施される「強制保険」的な制度を意味し、具体的には、国民健康保険・介護保険・年金など。

「保健衛生」とは、「国民の健康を保つための施策」を意味し、具体的には、医療に係る施策・感染症その他の疾病の予防対策・健康増進対策など。

- 3 「社会福祉」「社会保険」「保健衛生」の「社会保障財源化分の地方消費税交付金」は、「社会保障財源化分の地方消費税交付金合計額」を一般財源額で按分し算出。

